

A T O U N × クラッシー

歩行支援用のパワードウェアを開発するATO UN(奈良市)と、旅行グッサー。パワードウェアのクラブツーリズム(東京都新宿区)は、「着るロボット」が歩行をサポートするツアー旅行を歩くことを敬遠しがちな人でも参加できるのが特徴だ。

このツアーは、ATO UNが開発した歩行支援用パワードウェア「プロタイプHIMIKO」を参加者が着用し、京都

「着るロボット」で街歩き

兼ねた「着るロボット」ツアーを実施していた。このツアーの参加者から、さらなるツアーの実施を求める声が多く寄せられたことから、今回、正式商品化に至ったもの。



▲昨年12月の実証実験ツアーの様子

高齢者住宅開設を加速

4月羽曳野市に住宅型

大阪府東部で高齢者介護、障害者福祉、保育事業などを展開するライフケア(大阪府東大阪市)は高齢者住宅事業に注力する。現在の運営棟数は3棟だが、今年だけで3棟を新設予定。将来的には15棟ぐらいまで開設を進める考えだ。宮崎忠洋社長に話を聞いた。

ライフケア



宮崎忠洋社長

自社で農地保有多世代交流強化
——現在の事業について教えて下さい。
宮崎 9年前に私の地

元の東大阪市で民家改修型のお泊りデイサービスを始め、のがスタートです。現在はデイや高齢者住宅などの高齢者介護、放課後等デイや就労継続支援A型などの障害福祉のほか、企業主導型保育園、鍼灸整骨院、医療モールなどを運営しています。事業展開エリアは東大阪市のほかに大東



▲東大阪市の住宅型有老(写真はホームページより)

で住宅型有料老人ホームを合計98戸運営しています。いずれの物件も看護師が24時間体制で対応するほか、別途契約になりますが、グループの鍼灸整骨院が訪問しての鍼灸治療・リハビリなどが特徴です。また、保育や障害事業を手がけているという特性を活かし、イベントなどを通じた多世代交流にも力を入れています。例えば、先日東大阪市内に600坪の農地を購入しました。ここで高齢者と園児と一緒に芋ほりをしたりすることを考えています。

来年は北摂でも15棟程度が目標
——今後、高齢者住宅の開設に力を入れていくそうですか。
宮崎 4月1日、羽曳野市に住宅型有料老人ホーム「Care Villa羽曳野」を開設します。3月13日、14日の2日間内覧会を実施します。年内はこのほか2棟の開設が決まっています。また2021年は吹田市の江坂でも新規開設の予定ですので、事業エリアも北摂に拡大することになります。ここ数年間は新規開設に力を入れていきます。それに伴い年間1000人程度の採用を進める必要がありますが、幸いにも羽曳野については開設に必要なスタッフ数を確保できています。人材が確保できて

いる理由はなんでしょう。か。
宮崎 単純な話で、求人広告を1つの媒体に出すよりも2つ出した方が人を採用できる確率は高くなります。いくら処遇を改善してもそれが求職者の目に触れなければ意味がありません。「露出を増やす」のが採用の基本中の基本だと考えます。しかし、それですとコストがかかりますが。宮崎 例えば10人必要などところに採用コスト

を削った結果8人しか確保できなかったら、現場は疲弊し離職も増えます。結果的に再び採用コストがかかります。初めにコストを割いてでも12人確保しておけば、離職もありません。採用に関してはコストを惜しむべきではありません。一方で建物の内装などについては手作りするなどしてコストを抑え、トータルではバランスがとれるようにしています。宮崎 高齢者住宅事業は

どの程度まで拡大させていく考えですか。
宮崎 15棟程度までは広げたいと考えています。それ以上の棟数を運営するには、現在のような企業体制下では難しいものがあるのではないかと考えています。その先については、当社が開発・運営をするのではなく、開発・運営を進めたい企業に出資をしてサポートするなどして、大阪府内の高齢者住宅の拡充に寄与していきたいと考えています。

高齢期の「備え」冊子で解説

要介護認定から相続まで

NPO法人障がい者・高齢者市民後見 STEP



竹村哲也 代表理事

高齢者や障害者を対象に、成年後見、相続・

遺言・信託、身元保証、死後事務などの各種サポートを行うNPO法人障がい者・高齢者市民後見STEP(大阪府豊中市)では、独居高齢者や子供のいない高齢者夫婦、そうした高齢者を対象とする介護事業者などに向けた冊子「一人暮らし高齢者のための おひとりさまのそなえ」を昨年5月制作した。



▲市役所でも入手可能

「高齢者住宅入居」「委任契約」「成年後見・任意後見」「身元保証」「老後資金の確保」「終末期医療に関する意思表示」「死後事務委任契約」「遺品整理」「相続」など、介護が必要になるだろうと思われる発行部数は5000部。価格は1冊300円だが、豊中市民及び豊中市内の介護事業所は無料。豊中市役所でも入手可能。また、吹田市民や吹田市内の介護事業所は1000円引きで販売する。

社会保障が破綻した日本の近未来

今から70年余り前、アカガミによって若者が命を国にささげた。そして、今から50年後。シロガミによって、高齢者が命を国にささげることになる。

近未来日本を舞台に、高齢者や弱者が、国家への「貢献死」を強いられる世界を描く、人間愛に満ちた問題作。

ご購入・お問合せ先 (株)高齢者住宅新聞社

〒104-0061 東京都中央区銀座8-12-15 TEL.03-3543-6852 FAX.03-3543-6853
https://www.koureisha-jutaku.com info@koureisha-jutaku.com

シロガミ

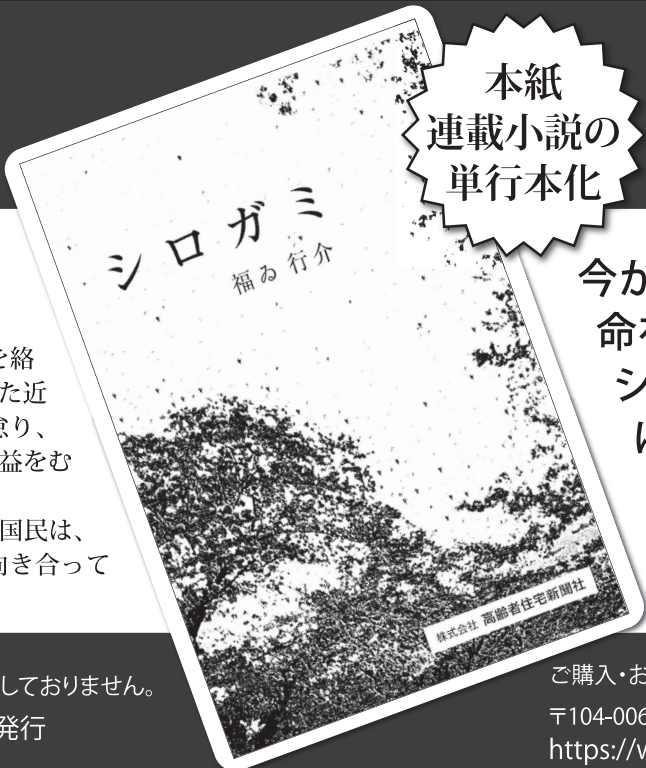
福ゐ行介 著

近藤 純五郎 氏推薦

元厚生労働事務次官／弁護士

本書は、高齢夫婦の夫婦愛の物語を絡めて、超高齢社会の悲慘な状況を描いた近未来小説である。今なすべきことを怠り、問題の先送りをする政治行政、現世利益をむさぼる世の中への警世の書である。
絵空事とは言い切れない。今こそ、国民は、覚悟をもって人口革命に真正面から向き合っていくことが求められる。

○定価:1300円(税別) ※書店等では販売しておりません。
○上製176ページ ○2017年6月30日発行



本紙
連載小説の
単行本化